

『鉄骨造建物に関する近年の話題と東日本大震災』 講演会 開催のご案内

主催(共催) (一社)北海道建築技術協会
(一社)日本建築構造技術者協会北海道支部
後援(予定) (社)北海道建築士事務所協会 (社)北海道建築士会
(社)日本建築家協会北海道支部 (一社)日本建築学会北海道支部

■講演内容

昨年3月の東日本大震災から1年半を過ぎましたが、ようやく本格的な復興に向けて動き始めました。本講演会では、鉄骨造建物の耐震性能の現状と地震応答低減システムの開発検証、耐震性向上の今後の動向について、及び東日本大震災における建物被害と被災地において構造設計者はいかに活動したかを、お二人の専門家よりご講演いただきます。ご多忙の頃とは思いますが、構造設計関係者の皆様には、是非お誘い合わせてご受講ください。なお、講演会参加は無料です。

◆本講演は、(一社)日本建築構造技術者協会の継続能力開発(CPD)制度認定講座(予定:申請中)です。

■開催日時 平成24年11月20日(火)14時~17時(受付開始13時30分)

■会場 北海道建設会館 9階 大会議室
(札幌市中央区北4条西3丁目)

■プログラム

司会：野田 恒(北海道建築技術協会)

14:00~14:10	開催挨拶	一般社団法人北海道建築技術協会 副会長 石山 祐二
14:10~15:10	講演1 鉄骨造建物の耐震性能の現状と今後	北海道大学大学院工学研究院 教授 緑川 光正氏
15:10~15:20	(休憩)	
15:20~16:20	講演2 東日本大震災における建物被害と構造設計者の活動	(株)建築構造センター 所長 加藤重信氏(JSCA東北支部長)
16:20~16:50	質疑応答	

■講演会参加費 無 料

[講師を囲む懇親会]を開催します。(参加ご希望の方は、「申込書」にご記入ください)

■同日 17:30~19:30 KKRホテル札幌(北区北4条西5丁目) 3階 エルム
会費 5,000円(当日、講演受付にてお支払いください)

■申込方法 別紙の申込書に記入の上、(一社)北海道建築技術協会事務局宛にFAXにてお申込み下さい。(先着100名まで)

※ 申込締切日 11月16日(金)。但し、定員100名に達し次第締め切ります。
(定員を超えた申込者には連絡します。)